

4. 競技について

- (1) 本競技会は、2023年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 招集は、競技開始10分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
競技の際は荷物を入れておく袋類(クラブ名・氏名を記入)の準備すること。
- (3) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。
- (4) 棄権する場合は、所定の用紙に記入し、競技開始20分前までにリゾリユーションデスクに届け出ること。
- (5) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし、治療目的の場合は審判長の許可を得ること。指定用紙は県水泳連盟HP及びJ r委員会HPより印刷する。
- (6) 競技は、8レーンでタイムスケジュールどおりに行う。
- (7) 競技は、オーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、速やかに横退水すること。(背泳ぎは除く)
- (8) 背泳ぎはバックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用。調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめること。
バックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
競技成立後、折返監察員の指示に従い横退水をすること。
- (9) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (10) 競技後、ダウンが終わった選手は速やかにメインスタンド控え場所に戻ることに。
- (11) 応援については、決められた場所で行う。

5. 表彰について

- (1) 最優秀選手賞1名を最優秀選手賞として表彰式する。
- (2) 10歳以下・11~12歳・13~14歳・15歳~18歳の4区分の男女各1名を優秀選手として表彰する。
- (3) 表彰の選考は、各種目の優勝者の中から2023年度資格級で選考をおこなう。
- (4) 最優秀選手、優秀選手の表彰は全競技終了後に行う。
- (5) 優勝した選手で個人表彰の対象となりそうな選手は表彰式まで残ること。
表彰に残れない選手は必ずリゾリユーションに申し出ること。

6. プールの使用について

- (1) プール(競技はコンピュータ室前をレース面、電光掲示板側をアッププール)
 - ①水温27.5度 水深2.0mに設定する。
 - ②レース面7・8レーンはダッシュレーンとする。
人数が多くなった場合、レース面3~5レーンを増やす。
 - ③アップ面7・8レーン(女子ペースレーン)、レース面1・2レーン(男子ペースレーン)とする。ペース練習ではスイムのみとする。
ペース練習をしていない選手は役員が注意する。
 - ④公式スタート練習を8:20~9:00で行う。
 - ⑤レース面ではキック練習を禁止とする。また、フィン・キックボード・パドル・シュノーケルなどの練習道具の持ち込み禁止とする。(公式スタート練習時、練習道具の移動がある為)